

# 熊本県立松橋高等学校化学部 (年間文化活動部門)



## 概

## 要

昭和二十六年四月

顧問 福永 勝則、一森 綾子

部長 金子 崇

員 清田 雅一

湯野 理恵

高橋 憲雄

池崎 奈々

所在地 下益城郡松橋町久良三〇〇

電話番号 〇九六四一三二一〇五一

主な活動地 下益城郡松橋町

## これまでの活動歴

松橋高等学校化学部は、部活動を通して未知のものを探る楽しさを体験することを目的として、昭和二十六年から地域にある河川や温泉水の分析、写真など身近なものを題材として化学を深しむ部として活動してきた。創部以来これまでに日本学生科学賞通算十回の全国入賞を果たし、そのうち二回も日本一の内閣総理大臣賞を受賞するなど優れた実績を有している。これまでに、部員の中から化学、薬学、食物栄養等の学部に進学する者も出ている。

平成八年一月から十二月までの一年間の活動は特にめざましく、酸化剤存在下で水銀球と鉄クギの先端を接触させると大きさや形が周期的に変化する水銀球の振動のメカニズムの研究発表「心臓のように自分で動く水銀球」は、未知の現象を追求し解明した優秀な研究で、県内外で高い評価を受けている。

- ・昭和五十七年度 日本学生科学賞 全国二等賞 「気体の拡散速度の研究」
- ・昭和五十八年度 日本学生科学賞 全国一等賞 「気体の流出速度」
- ・昭和五十九年度 日本学生科学賞 全国一等賞 「無機金属イオンの分析にシッフの塩基を用いた短冊形ろ紙による沈殿クロマトグラフィー」
- ・昭和六十年度 日本学生科学賞 全国三等賞 「鉄の分析」
- ・昭和六十一年度 日本学生科学賞 内閣総理大臣賞 「生きている溶液―そのなぞを探る―」
- ・昭和六十二年度 日本学生科学賞 全日本科学教育振興委員賞 「躍動する溶液の秘密にせまる」
- ・昭和六十二年度 日本学生科学賞 全国三等賞 「生物類似モデルにつながる振動現象の研究」
- ・平成三年度 日本学生科学賞 学校賞 「ビタミンCのつくるおもしろい同心円模様」
- ・平成六年度 日本学生科学賞 全国三等賞 「自作ナトリウムカリウムイオンセンサの特性とイオン濃度測定による各種溶液の考察」
- ・平成八年度 日本学生科学賞 内閣総理大臣賞 「心臓のように自分で動く水銀球」